

東京・大阪の小中学校の体育館を中心に

学校でも大好評

導入実績300校以上!!

学校体育館へのスポットバズーカの導入は、2016年から始まり2021年3月現在すでに300校を超えてます。導入いただいた方々から「すごく涼しくて快適になった」「予算より大幅に安く導入できた」など、好評が続々届いています。

体育館の場合「学校外利用者へコインマイヤーで課金したい」、「改築が予定されているので、他校への移設が簡単な機種にしたい」とい

う要望もありますが、すでにそれぞれ荒川区様、中野区様で実現しております。これらのニーズに柔軟性をもって応えられるのも、イーズのスポットバズーカの長所です。

設置にあたっては、「リース」「設計・工事」のいずれの場合も、イーズが構想段階・設計段階で何らかの形でかかわることで空調品質を担保できるように配慮しております。



導入事例

低コストで短期間設置工事、「ぐっぴーバズーカ」を採用してよかったです

本院の大学では、2018年夏の猛暑をきっかけに、導入を検討することとなりました。

前年に学習院中高等科の体育館に導入し好評だったため、大学でも同じ機種の「ぐっぴーバズーカ」を設置することになりました。過去に大学体育館の空調設備の導入検討を行った際には高額な費用がネックとなっていましたが、「ぐっぴーバズーカ」の場合は3分の1に抑えられました。

また、「ぐっぴーバズーカ」は吹き出し風の到達距離・範囲が広いため、設置する台数を少なくできます。そのためコストも抑えられますが、工期も短くできました。

熱中症対策の効果を発揮

前年導入した中高等科の体育館では、気温34.6°Cの猛暑日に約1時間で室温を27.5°Cまで下がることを確認できました。熱中症対策として十分な効果でした。実際に生徒も涼くなったと喜んでおり、体育の授業はもちろんのこと部活動でも利用してきました。

懸念していた球技への吹出風の影響もありませんでした。



学習院大学西一号館

GAKUSHUIN UNIVERSITY

豊島区目白 学習院大学様

1877年に皇族、華族のための教育機関として開校された名門大学。数多くの偉人を輩出。教育目標は、「ひろい視野 たくましい創造力 ゆたかな感受性」。



導入概要

体育館の大きさ
【床面積】約1,600m²(45m×36m)
【天井高】10m

設置機種・台数
ぐっぴーバズーカシングルタイプ 14台

設置方法

体育館への室内機設置は、防球対策が必要です

バスケットボールやバレーボールなどが室内機に直撃しないように、右写真のような専用の「防球ネット付き架台」を用意しております。①床置き、②天吊り、③壁掛けで設置可能なタイプがあります。

ほとんどの学校体育館に対応できますが、適用しにくい場合には独自の架台にしていただいても結構です。



キャットウォーク上に床置き設置

キャットウォーク下に吊下げ設置

コンクリート壁に壁掛け設置